

# 日本万博誘致へ

大阪は 2025日本万国博覧会誘致に取り組んでいます

テーマは「人類の健康・長寿への挑戦」

2025  
OSAKA

## 来て、見て、体験して「健康になる万博」を！

- ・ただ「展示」を見るだけでなく、「参加・体験」してヘルシーに！
- ・健康につながる「食」「スポーツ」「笑い」「ロボット」などで体験  
(例) 情報端末(ウェアラブル端末など)を身に着け、健康をチェック、個人別に新たなライフスタイルを提案

## 万博を通じて、新たなライフスタイルを提案！

- ・万博は世界百数十カ国以上が参加する国際的ビッグイベント
- ・万博を未来社会に向けた新製品・サービスの「実験場」に
- ・健康に関連する分野は幅広く、多くの企業に参加のチャンス！  
(例) 愛知万博では、「AED<sup>(注)</sup>」や「ドライ型ミスト」が普及  
(※)自動体外式除細動器

### なぜ健康がテーマなの？

- ・健康は人類の共通の願いです。
- ・大阪は人類の健康を支える分野で多くの強みがあり、大阪で開催するのに最も適したテーマと考えたからです。

### 万博で何をめざすの？

- ・みんなで知恵を出し合い、世界中の人が楽しく、生き生きと暮らせる社会の実現をめざします。



### 大阪府ではオールジャパンで実施する万博を誘致しています！

- ・開催地は国際博覧会条約加盟国の投票により決定(2018年秋の予定)
- ・他国との競争に打ち勝ち、万博の大阪開催を実現するため、誘致活動をみんなで盛り上げていきましょう！



Our Health, Our Future 大阪から世界へ、日本の魅力発信！



大阪府政策企画部万博誘致推進室

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 TEL: 06-6944-6573 / FAX: 06-6944-7442

HP 大阪府 万博誘致推進

検索



大阪府・2025日本万国博覧会誘致推進プロジェクト 「@worldexpoosaka」にて投稿中！

# 国際博覧会とは

国際博覧会は、国際機関であるBIE（博覧会国際事務局）の承認のもと、国際博覧会条約に基づき開催される国家プロジェクトです。登録博覧会と認定博覧会の2種類があります。

	登録博覧会(旧 一般博)	認定博覧会(旧 特別博)
期間	6週間以上6ヶ月以内	3週間以上3ヶ月以内
特徴	一般的・総合的テーマにより開催。 少なくとも5年以上の間隔を置く。	特定・専門的テーマにより開催。 開催面積に制限あり。 二つの登録博覧会の間に一回だけ開催できる。
開催実績	■大阪万博(1970年・日本) ■愛知万博(2005年・日本) ■ミラノ博(2015年・イタリア)	■つくば'85(1985・日本) ■花の万博(1990・日本)

近年の登録博では2015年の「ミラノ博」に次いで、2020年には「ドバイ博」が予定されています。

## 2015年のミラノ博について

ミラノ博は、「地球に食料を、生命にエネルギーを(Feeding The Planet, Energy For Life)」をテーマとして2015年5月から10月にかけて開催され、2150万人が来場しました。日本館は特に人気で、200万人以上が来場、9時間待ちになることもあり、展示デザイン部門賞で金賞を受賞しました。



▲日本館前



▲イタリア館前

## 近年の開催実績

20世紀、大阪万博の時代においてその国の科学力や技術力を誇る場であった国際博覧会は、21世紀を迎えた現在、地球規模の課題をテーマとし、その解決の方向を示す場として機能するようになりました。

開催年	BIE分類	開催国	名称	テーマ
1970	一般博	日本	日本万国博覧会(大阪万博)	人類の進歩と調和
1990	特別博	日本	国際花と緑の博覧会(通称:花の万博)	潤いのある豊かな社会の創造
1992	一般博	スペイン	セビリア万国博覧会	発見の時代
2000	一般博	ドイツ	ハノーヴァー万国博覧会	人間・自然・技術
2005	登録博	日本	2005年日本国際博覧会(愛知万博)	自然の叡智
2010	登録博	中国	上海国際博覧会	より良き都市、より良き生活
2015	登録博	イタリア	ミラノ国際博覧会	地球に食料を、生命にエネルギーを
2020	登録博	UAE	ドバイ国際博覧会	心をつなぎ、未来を創る